

## テストは受けた後もとっても重要!

3日間の中間テストが終わりました。手応えの方はどうですか? 1年生のみんなも3回目ってことで、いろんな意味で慣れてきたんじゃないかな。日常の授業において学習した内容がどのくらい定着しているかを見るのが定期テストです。普段からその都度復習して、1つ1つ確実に理解し、演習を積んでいけば、基本的に困ることはないんだけど、実際はどうか?!後回し後回しにしてたら、とんでもないことになってしまうかもね。



タイトルに示したように、テストって受けて「はい、終わり!」っていうもんじゃないよ。“点数”という客観的な評価も重要ですが、一番大切なことは何ができて何ができなかったかを知ること。その上で、できなかったことをできるようにすることです。そのために”やり直し”がものすごく重要になってきます。解答例を見ながら自分の答案用紙に赤ペンで正解を書き写す人がいま

すが、それは”やり直し”とは言いません。授業ノートや教科書・ワーク等を参考に調べたりしながら、まずは自分でやってみること。その上で、どうしてもわからないものがあれば先生や友だちに質問すること。本気でやれば結構たいへんだと思うよ。でもこれをやることによって理解が深まり、必ず次に生かされるはずですよ。

さあ、今日からテストの返却が始まります。一人でも多くの方が実行してくれることを願っています!!



## 良い気候になってきましたね。

気づけば10月の半ばを過ぎ、今年も残すところ2ヶ月と少しになりました。たまに「暑い!」と感じる日もありますが、朝晩は確実に涼しくなり、日中もとても過ごしやすい気候になりました。忙しい日常を過ごすみなさんですが、何かしら秋を感じていますか?登下校中の街の風景とか空気の香りとか、そんな日常を感じられる感性を大切にしてほしいと思っています。

## 旭ヶ丘小学校2年生が本校にやって来た!!

10月14日(金)の午前中、町探検で旭ヶ丘小学校の2年生81名と3名の先生が本校にやってきてくれました。「小学校と中学校の違い」「中学校のユニバーサルデザイン」等テーマを持っての来校です。体育館2Fの道場で担任の先生が諸注意をされた後、教頭先生の案内で校舎内をまわりました。授業中でしたが、こそと(笑)手を振ってくれる本校生徒に思わず「良い光景やなあ」って思いました。



担任の先生に帰校後のこどもたちの様子を聞くと、「階段には点字ブロックがついていました。目の不自由な人がここから階段があることがわかるようにしているのだなと思いました。」「チャイムが小学校のチャイムと違ってびっくりしました。」「給食センターからトラックで給食が運ばれてくることを初めて知ってびっくりしました。」「校歌は歌うのが難しそうでした。」「小学校のなかよし学級は中学校ではかしの木学級というのを知りました。」「運動場が広いからドクターヘリが着陸できるんだとわかりました。」「(ちょうどこの日ドクターヘリが来ていた!!)

こんな感想を書いてくれていたそうです。彼らの見るあるいは感じる視点がとても新鮮だなんてちょっと感動しました。そう言えば3年生のみなさんは今進路を考える一環で、高校見学や体験入学に出かけているよね。その時もやっぱりあちこちキョロキョロと見るよね。これってめっちゃ大切だと思いますわ。

2年生のみなさん、5年後の入学をお待ちしております~!!



## とても嬉しかったこと

今19日(水)2限目にこれを書いています。今朝ものすごく嬉しいことがありました。出勤後いつものようにドアを開けて校長室で書類に目を通してると7時40分ごろでしょうか、早めに登校した2名の生徒が通り過ぎる時、部屋の中の上谷に向かって「おはようございます!」と元気よく声をかけてくれました。めっちゃ嬉しかったです。とっても良い気分で7時45分、あいさつのため校門に出発できました!!